

令和 4 年度 事業報告

(自令和 4 年 1 月 1 日 至令和 4 年 1 2 月 3 1 日)

一般財団法人日本ボクシングコミッション

令和4年度事業報告書

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

1. 概要

令和4年の一般財団法人日本ボクシングコミッションは（以下、JBC）、3月31日に令和2年度及び令和3年度に係わる貸借対照表上の純資産がいずれも300万円未満となったことにより解散することとなった。4月1日より清算法人となり、清算期間中は一部新規業務、試合受付、ライセンス更新などを停止することとなったが、解散前に受け付けていた試合を実施し、新規受付停止による興行への影響が出る前に支援企業より寄付金を受け、事業継続体制を整え、JBCは一般財団法人として継続することとなった。

こうした財団解散及び清算法人、そして財団復活となったことにより、令和4年度は3期に分断されることとなった。

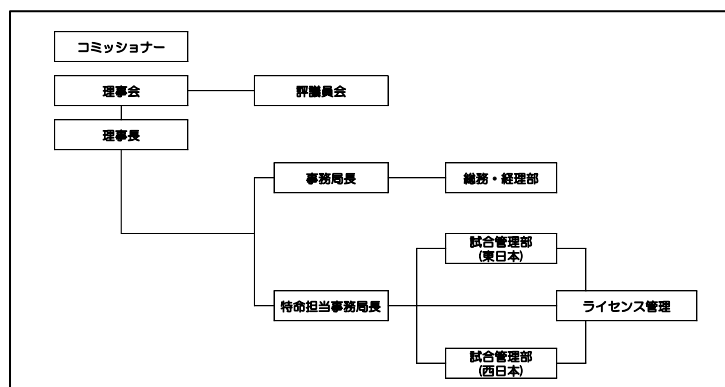
- ① 令和4年1月1日～令和4年3月31日（解散）
- ② 令和4年4月1日～令和4年5月29日（清算中の法人）
- ③ 令和4年5月30日（継続登記）～令和4年12月31日年度末

JBCの令和4年度の事業計画及び予算案は、令和4年1月12日に開催された理事会において決議されている。しかしながら、令和4年のJBCの財務状況は、解散、清算を経ることとなり、解散時の3月31日には、大きく純資産が毀損する財務状況となった。清算期間中は、手持ち資金により事業を継続し、寄付金により正味財産は300万円を超えることとなった。改善された財務状況となり5月30日より財団法人としての要件を満たし再登記、事業の再スタートとなった。

6月2日の臨時理事会にて長岡勤株式会社東京ドーム代表取締役社長 COO のコミッショナー選任を決議し、長岡コミッショナーのもと試合認定を継続した。

10月14日の理事会にてJBCの組織改革が承認された。新組織体制は、地区事務局制を廃止し試合管理を東京事務局へ一本化、情報共有の促進、チェック機能の強化による業務の効率化、また、二人の事務局長の下で試合管理と総務、経理部門に分けて組織を簡素に整理することとした。新体制とするために定款、およびJBC規定を改定した。

【新組織図】



長岡勤コミッショナーの意向により、令和4年12月31日付でコミッショナーを退任した。定款の規定により、令和5年1月より萩原実理事長がコミッショナーとなる。

理事会・評議会開催：

令和4年1月12日	理事会
2月16日	臨時理事会
3月31日	理事会・評議員会（理事会解散）
5月30日	理事会・評議員会（新理事会発足、評議員一部変更） ・定款改定
6月2日	臨時理事会（コミッショナー選任）
8月5日	臨時理事会
8月29日	理事会・評議委員会
10月14日	臨時理事会（組織改編）
10月31日	評議委員会（定款改定）
12月23日	理事会

実行委員会：

日本プロボクシング協会との協力と連携体制を促進するために実行委員会を設置した。

実行委員会開催： 6月8日、6月29日、7月26日、8月23日、10月12日、11月22日、12月20日

2. 財務状況

前記のとおり今期は3期に決算期が分かれ、5月30日から12月31日の決算期（再登記後）では、期首の繰越純資産合計額は約11百万円であった。12月31日の期末時点で、当期純利益が約6百万円の増となり純資産合計は約17百万円となった。事業収支の収益は5月30日から12月31日では、事業活動収支差額△0.8百万円のマイナスとなり、財務活動収支の長期借入金返済支出を入れた当期収支差額（5/30～12/31）は約△5.0百万のマイナスとなった。今期は、支援企業より追加寄付として10百万円の寄付、及び新規賛助会員の会費14百万円により正味財産を増額することができた。当面の財務状況においては、収益面の改善が必要であり、放送協力金、プロテスト料金などの増収策に着手した。

3. 業務管理について

- (1) 昨年度から引続きコロナ感染対策は継続した。イベント開催の基準緩和に合わせて選手、スタッフへの抗原検査など条件を緩和した。
- (2) 会場のコロナ感染対策の基準に合わせて試合実施基準や座席配置についてルールを更新した。
- (3) マスク着用で大声無しとして定員100%入場のイベント開催が継続された。観客の

声出し等に関する注意喚起、アナウンスなど対策を実施した。

4. 試合管理に関して

(1) 2022年度ボクシング興行件数

173 興行の試合管理を行った。

興行数					
地区	令和4年 (2022年)	令和3年 (2021年)	前年比率	令和2年 (2020年)	令和1年 (2019年)
東京	97	89	109 %	57	98
中部	15	15	100 %	9	16
関西	50	37	135 %	18	48
西部	11	6	183 %	6	15
合計	173	147	117.7%	90	177

*令和4年度は前年比26興行増となった。

(2) 選手、マネージャー、他ボクシング従事者に対する資格審査並びにライセンスを 発給した。ライセンスの発行数は、3,718名。

●ライセンス発行数

単位：人

種別	令和4年	令和3年	差
ボクサー	1,971	1,718	253
男子	1,829	1,596	233
女子	142	122	20
プロモーター	62	59	3
クラブオーナー	262	262	0
マネージャー	409	349	60
トレーナー	457	418	39
セコンド	369	344	25
マッチメーカー	2	2	0
レフェリー	79	49	30
タイムキーパー	15	13	2
アナウンサー	6	7	-1
ドクター	82	89	-7
進行	4	6	-2
合計	3,718	3,316	402

●ボクサーライセンス取得者数（）内は女子ボクサー

単位：人

ボクサーライセンス	令和4年	令和3年	差
A級	489(43)	381(32)	108
B級	226(16)	174(13)	52
C級	1256(83)	1163(77)	93
合計	1971(142)	1718(122)	253

(3) プロボクサー新人テストを実施した。

●受験者数

単位：人

地区	令和4年	令和3年	差
東京	384	360	24
中部	68	42	26
関西	166	135	31
西部	74	47	27
合計	692	584	108

(4) 日本ランキングを決定し発表した。

ランキング委員会を開催した。(月例)

- メンバーは、専門誌記者、一般紙・スポーツ紙記者、ボクシングアナリスト、JPBA、JBC

5. 安全防護に関して

リング事故(急性硬膜下血腫受傷)

- ① 4月24日エディオンアリーナ大阪にて開催された興行にて蓮正寺了深(フュチュール、本名：藤尾了深)選手が帰宅時に大阪市内の病院に救急搬送され、急性硬膜下血腫・開頭手術を受ける。リハビリを継続し、令和5年春に大学に復学予定。

6. ボクシング功労者の表彰について

2021年度年間優秀選手の発表と表彰状を進呈。

コロナ感染症の影響により、年間優秀選手表彰式開催はなかった。

7. 広報普及活動について

(1) ボクシング年鑑を発刊した。

令和4年4月1日

(2) ホームページの活用

最新情報を掲載した。

8. 記録、資料について

選手記録（戦績、診断の記録カード）、ボクシングに関する資料の収集、作成並びに保存を継続的に行った。

9. その他

(1) ルールに関する告示

- ① 令和4年2月17日 B級テスト受験資格
- ② 令和4年2月17日 B級テスト受験資格(2022年2月6日開催の全日本新人王決勝に対する特例)
- ③ 令和4年8月5日 JBC管轄の試合と同一日時の同一会場で行われる格闘技イベントに関する解釈基準
- ④ 令和4年8月5日 他のプロスポーツ又は他の格闘技関連団体に所属する者との間の格闘技のイベントに関する解釈基準
- ⑤ 令和4年8月25日 2017年6月1日付告示に関する暫定措置について
- ⑥ 令和4年9月12日 JBCルール「制裁規定」改定及び「倫理委員会規定」制定について
- ⑦ 令和4年11月30日 グローブの取り扱いについて

(2) 処分関係

2022年度は、16案件32人が対象。内容は以下の通りである。

- ① 石脇麻生選手(寝屋川石田：ボクサー)の件（令和4年1月6日付）
令和3年12月31日の試合の前日計量において0.3kg 体重超過し計量失格となった。
 - 石脇麻生選手は、令和3年12月30日より6か月のライセンス停止処分。
 - 石田順裕会長（寝屋川石田：クラブオーナー）を厳重注意処分。
- ② 木村翔選手（花形：ボクサー）の件（令和4年3月16日付）
令和3年12月18日、事前にJBCの許可を得ることなく中国・武漢で行われた格闘技イベントに出場した。
 - 木村翔選手（花形：ボクサー）を戒告処分。
 - 花形晋一氏（花形：マネージャー）を戒告処分。
 - 花形進会長（花形：クラブオーナー）を厳重注意処分。
- ③ 美濃巧人選手（とよはし：ボクサー）の件（令和4年3月28日付）
令和4年3月27日の試合の前日計量において減量失敗による体調不良を理由に試合をキャンセルさせた。
 - 美濃巧人選手（とよはし：ボクサー）を令和4年3月26日より1年間のライセンス停止処分。
 - 松尾亜紀子氏（とよはし：マネージャー）を戒告処分。
- ④ 北林寿紀選手（グワップ協栄：ボクサー）の件（令和4年5月9日付）

令和4年4月27日の試合の前日計量において0.3kg 体重超過し計量失格となった。

●北林寿紀選手（グワップ協栄：ボクサー）令和4年4月26日より6か月のライセンス停止処分

●遅澤丈一氏（グワップ協栄：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑤ 仲里ニンジャ早史選手（渡嘉敷：ボクサー）の件（令和4年5月9日付）
令和4年4月2日の試合の前日計量において減量失敗による体調不良を理由に試合をキャンセルさせた。

●仲里ニンジャ早史選手（渡嘉敷：ボクサー）を令和4年4月1日より1年間のライセンス停止処分。

●渡嘉敷加奈子氏（渡嘉敷：マネージャー）を戒告処分。

- ⑥ 堀冴華選手（石田：ボクサー）の件（令和4年5月9日付）
令和4年4月24日の試合の前日計量において1.4kg 体重超過し計量失格となった。

●堀冴華選手（石田：ボクサー）を令和4年4月23日より6か月のライセンス停止処分。

●佐々木佳浩氏（石田：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑦ 西畑るな選手（ミツキ：ボクサー）の件（令和4年5月9日付）
令和4年4月4日の試合の前日計量において0.9kg 体重超過し計量失格となった。

●西畑るな選手（ミツキ：ボクサー）を令和4年4月23日より6か月のライセンス停止処分。

●後藤芳清氏（ミツキ：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑧ 大杉兼心選手（市野：ボクサー）の件（令和4年5月10日付）
令和4年4月24日の試合の前日計量において減量失敗による体調不良を理由に試合をキャンセルさせた。

●大杉兼心選手（市野：ボクサー）を令和4年4月23日より1年間のライセンス停止処分。

●市野将士氏（市野：マネージャー）を戒告処分。

- ⑨ 本間普稀選手（石神井スポーツ：ボクサー）の件（令和4年7月15日付）
令和4年5月26日の試合の前日計量において減量失敗による体調不良を理由に試合をキャンセルさせた。

●本間普稀選手（石神井スポーツ：ボクサー）を令和4年5月25日より1年間のライセンス停止処分。

●奥田喜久二会長（石神井スポーツ：クラブオーナー）をライセンス停止6カ月。

- ⑩ 万丈将輝選手（石神井スポーツ：ボクサー）の件（令和4年7月15日付）
令和4年5月26日の試合の前日計量において減量失敗による体調不良を理由に試合をキャンセルさせた。

●万丈将輝選手（石神井スポーツ：ボクサー）を令和4年5月25日より

1年間のライセンス停止処分。

- 奥田喜久二会長（石神井スポーツ：クラブオーナー）をライセンス停止6カ月。

- ⑪ 永田勝大選手（新日本木村：ボクサー）の件（令和4年7月15日付）
令和4年4月26日の試合の前日計量において1.5kg 体重超過し計量失格となった。

- 永田勝大選手（新日本木村：ボクサー）を令和4年4月25日より1年間のライセンス停止処分。

- 木村英之会長（新日本木村：クラブオーナー）を戒告処分。

- ⑫ 石澤開選手（M.T：ボクサー）の件（令和4年7月15日付）
令和4年4月22日の世界タイトルマッチの前日計量において2.3kg 体重超過し計量失格となった。

- 石澤開選手（M.T：ボクサー）を令和4年4月21日より6カ月のライセンス停止処分。

- 村野健氏（M.T：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑬ 上江洲タケシ選手（KWORLD3：ボクサー）の件（令和4年9月19日付）
令和4年8月28日の試合の前日計量において1.4kg 体重超過し計量失格となった。

- 上江洲タケシ選手（KWORLD3：ボクサー）手を令和4年8月27日より6カ月のライセンス停止処分。

- 前田幸弘氏（KWORLD3：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑭ 木村蓮太朗選手（駿河男児：ボクサー）の件（令和4年9月12日）
令和4年7月10日未明、富士市内において飲食店店員に頭突きをした暴行の疑いで現行犯逮捕され、不起訴処分になった。

- 木村蓮太朗選手（駿河男児：ボクサー）を嚴重注意処分。

- ⑮ 柳井妃奈実選手（真正：ボクサー）の件（令和4年9月22日）
令和4年9月1日の試合の前日計量において0.6kg 体重超過し計量失格となった。

- 柳井妃奈実選手（真正：ボクサー）を令和4年8月31日より6カ月のライセンス停止処分。

- 西田祥士氏（真正：マネージャー）を嚴重注意処分。

- ⑯ 平山力斗選手（伴流：ボクサー）の件（令和4年10月28日付）
令和4年9月26日の試合の前日計量において1.2kg 体重超過し計量失格となった。

- 平山力斗選手（伴流：ボクサー）を令和4年9月25日より1年間のライセンス停止処分。

- 団良美氏（伴流：マネージャー）を戒告処分。

(3) JBC 対応中案件

- ① 真道ゴー選手プロテスト受験の件

- ・ 専門家によるヒアリングを実施
 - ・ 令和4年8月7日枚方市立総合体育館にて3分2R査定スパー実施
 - ・ 現在諮問委員会設置し審議中
- ② 8月14日エディオンアリーナ大阪にて開催された3150FIGHT vol.3について
- ・ ABEMA イベントと公式試合の区別について倫理委員会で審議中
 - ・ 福重浩輝選手対皇治選手のスパーリングについて倫理委員会で審議中

以上